

パブリックスペース・デザインガイドライン

- 1 ランドスケープ
- 2 植栽
- 3 サイン
- 4 光環境
- 5 アート
- 6 **ファニチャー**
- 7 色彩
- 8 素材

LANDSCAPE  
GREEN  
SIGN  
LIGHTING  
ART  
**FURNITURE**  
COLORING  
MATERIAL

## 1) コンセプト

『ファニチャー』は新キャンパスを構成するランドスケープ空間の中であって、休養機能、管理機能などの役割を果たす装置として配置される。これらの装置は新キャンパスの生活者が身近に接するとともに、新キャンパスの空間の点景となる要素でもあり、機能面と環境形成面の2つの視点からの検討が必要である。

デザインマニュアルでは以下のコンセプトに基づき、新キャンパスにおける『ファニチャー』の設置の考え方および形態について示す。

設置される空間の容量及びそこで展開される行為に配慮したデザイン、形態とする

移動の空間、溜り、憩いの空間など、各空間の性格に対応したデザイン、形態とする。  
象徴性の高い空間、日常利用が中心となる空間など空間の利用のあり方に対応したデザイン、形態とする。

空間を構成している要素との機能の複合化を図る

照明、サイン、アートなどのアイテムとの複合化を図る。  
階段、スロープ、擁壁、植栽などランドスケープを構成している他の要素との複合化を図る。

自然や建築、他の空間構成要素等との連続性を持ったデザイン、形態とする

自然の一部をファニチャーの要素あるいは素材のひとつとして取り込む。  
建築を構成している要素と類似の機能を有するアイテムについては、建築との連続性を持ったデザインとする。  
サイン、照明など景観の点景となる他のアイテムとのデザインの整合を図る。

- 6 ファニチャー

2) アイテムの整理

新キャンパスに必要と考えられるアイテムを機能別に分類して示す。

アイテム		概要	形態のタイプ	
休憩 憩い 機能	ベンチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・座る、寝転ぶ、集うなど多様な行為に対応した形態とする。</li> <li>・ベンチは人が直接肌に触れるものであり、手触り感、心地よさなどに配慮した素材とする。</li> <li>・壁、植樹樹などへの付加、照明計画と連携した照明器具の組み込みなど他の要素との複合化を図る。</li> <li>・階段、自然石などベンチ的な形態をもたず座る機能を果たす要素も取り込む。</li> </ul>	複合型 - 壁、植樹樹への付加 独立型 - 固定・可動 背もたれの有無 座る方向が一定であり、景観的にも支障がない場合は、背もたれ付きとする。	
	バス停 シェルター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺の景観に違和感を与えない、軽快で透明感のあるシンプルな形態とする。</li> <li>・サインとの複合化を図るとともに、照明を組み込む。</li> </ul>	設置場所に関わらず、同一の形態とする。	
修景 機能	植樹樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舗装内の高木植栽の根元保護と同時に、景観形成の要素となる。</li> <li>・移動空間、溜り空間など、空間のもつ性格、広がりに応じた形態とする。</li> </ul>	立ち上げ型 - 溜り空間ではベンチとの複合化を図る。 フラット型 - 縁石 + 地被 ツリーサークル	
	管理 機能	手すり ・柵	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築の手すり、柵などのデザインとの整合性を図る。</li> <li>・手すり転落防止機能が重複する場合は、壁面の立ち上がり手すりの組み合わせによる、シンプルな形態とする。</li> </ul>	手すり - 階段、スロープ等歩行の補助 柵 - 転落防止柵・人止め柵 安全の確保
管理 機能	車止め	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連続して配置されることが多いため、群としての形態に配慮する。</li> <li>・入り口空間、サービスヤード的空間など、空間のグレードに応じた素材、形態とする。</li> </ul>	固定式 可動式 仮設対応型	
	ゴミ箱 ・吸殻 入れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回収のシステムに配慮した形態とする。</li> <li>・動物対策に配慮した形態とする。</li> </ul>	床置き型	
管理 機能	駐輪場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に区画線による配列方式とし、必要に応じて固定用器具を用いる。</li> <li>・一部必要と思われる場所は、屋根付きのタイプとする。</li> </ul>	屋根付き型 区画線型	

### 3) アイテムとデザイン等の考え方

-6-2に挙げた各アイテムについてのデザイン等の考え方を以下に示す。

対象空間	想定されるアクティビティ	主なアイテムとデザイン等の考え方		
		休憩・憩い施設	修景施設	管理施設
キャンパス・モール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出会う、集まる、語らう</li> <li>・移動する</li> <li>・休む</li> <li>・お茶を飲む、食事をする、景色を楽しむ</li> <li>・九大祭の出店・集会</li> <li>・記念撮影</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベンチ</li> <li>・主に植樹樹との複合型、壁付け型などの使用によりたまり空間を形成(一部独立型)</li> <li>・照明器具の組み込み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>植樹樹</li> <li>・フラットタイプ</li> <li>・立ち上げタイプ (ベンチ兼用)等から、「場」の利用形態・利用密度等に即した適切な形状を選択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手すり</li> <li>・周辺の建築ディテールとの整合</li> <li>車止め</li> <li>・都市的で軽快なデザインによる</li> </ul>
幹線道路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス停(シェルター)</li> <li>・周辺景観を妨げない透明感のあるデザイン</li> <li>・ベンチ(独立型)を併設</li> </ul>	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>横断防止柵</li> <li>車止め</li> <li>・機能性・経済性を優先したシンプルな形状</li> </ul>
キャンパス・コモン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散策する</li> <li>・寝る</li> <li>・休む、お茶を飲む、食事をする</li> <li>・景色を楽しむ、花見をする</li> <li>・ゆったりくつろぐ</li> <li>・軽いスポーツをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベンチ</li> <li>・独立型、縁台型 によるたまり空間の形成</li> <li>・ベンチを兼ねた景石(自然石)の配置</li> <li>・(一部)メッシュアート作品としての活用</li> </ul>	-	-
グリーン・コリドー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動する</li> <li>・集まる</li> <li>・木かげで休む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベンチ</li> <li>・主に植樹樹との複合型の使用によりたまり空間を形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>植樹樹</li> <li>・フラットタイプ</li> <li>・立ち上げタイプ (ベンチ兼用)等から、「場」の利用形態・利用密度等に即した適切な形状を選択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>転落防止柵</li> <li>・機能性・経済性を優先したシンプルな形状</li> <li>車止め</li> <li>・都市的で軽快なデザインによる</li> </ul>
大学の顔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出会う、集まる、移動する</li> <li>・バスの乗降</li> <li>・記念撮影</li> <li>・イベント開催</li> <li>・地域との交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス停(シェルター)</li> <li>・周辺景観を妨げない透明感のあるデザイン</li> <li>・ベンチ(独立型)を併設</li> <li>ベンチ</li> <li>・主に植樹樹との複合型、壁付け型、独立型などの使用により溜まり空間を形成</li> <li>・照明器具の組み込み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>植樹樹</li> <li>・フラットタイプ</li> <li>・立ち上げタイプ (ベンチ兼用)等から、「場」の利用形態・利用密度等に即した適切な形状を選択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人止め柵(バス通路周辺)</li> <li>・周辺の建築ディテールとの整合</li> <li>・透明感のある軽快なデザイン</li> <li>車止め</li> <li>・「場」のグレードに合わせた重厚な素材・デザインによる</li> </ul>
ネイチャー・トレイル 保全緑地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散策、リフレッシュ</li> <li>・景色を眺める</li> <li>・自然観察</li> <li>・体験学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベンチ</li> <li>・木材・石材等の自然の素材を活かしたシンプルなデザイン</li> </ul>	-	-
【その他】 大型実験施設群 管理・サービスヤード	<ul style="list-style-type: none"> <li>(大型実験施設群)</li> <li>・散策、リフレッシュ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベンチ</li> <li>・機能性・経済性を優先したシンプルな形状</li> </ul>	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>車止め(一部可動式)</li> <li>駐輪場</li> <li>外周柵</li> <li>・機能性・経済性を優先したシンプルな形状</li> </ul>

表中 ~ は、 -6-5 ~ 9の写真番号に対応

- 6 ファニチャー

4) アイテムと配置の考え方

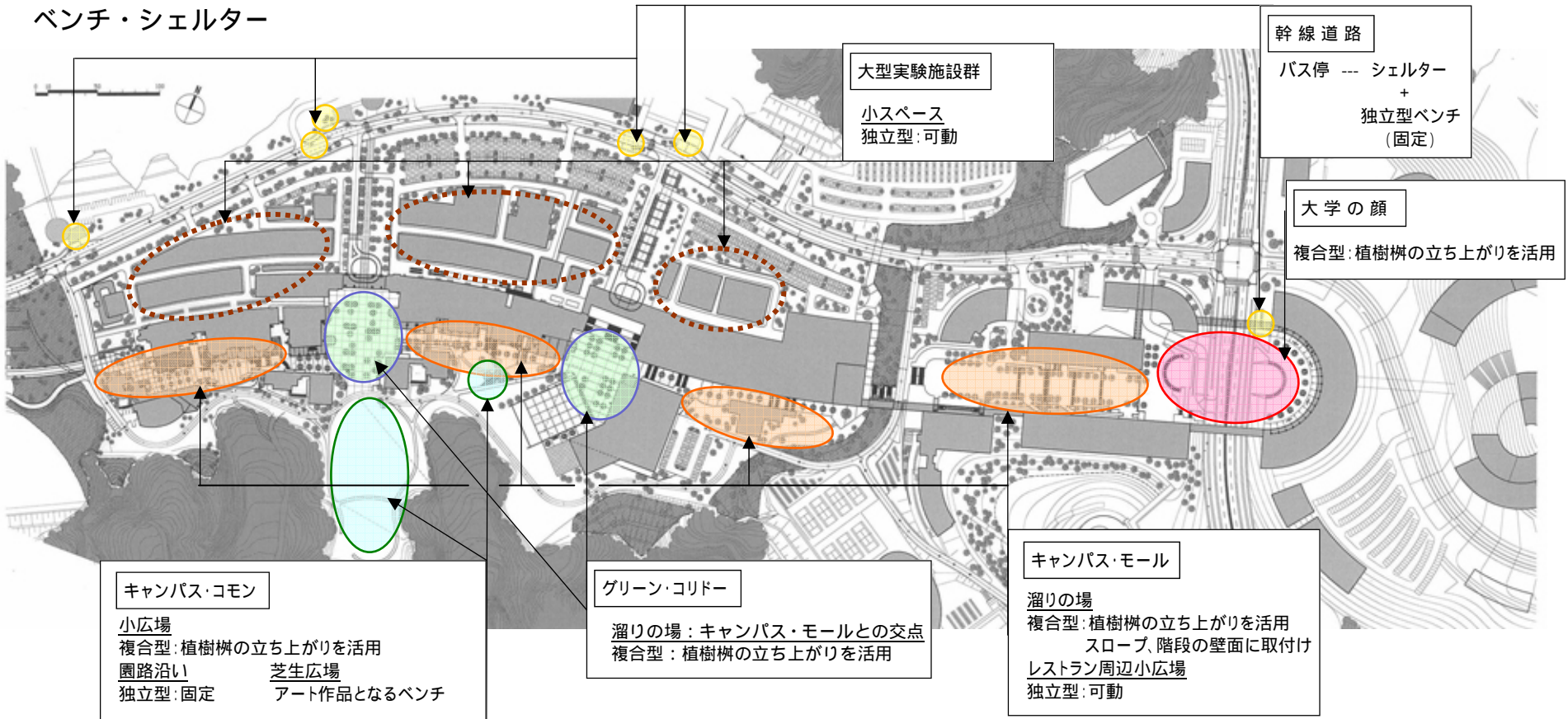
-6-2に挙げた各アイテムについての配置の考え方を以下に示す。

対象空間							
	ベンチ	バス停・シェルター	植樹樹	手すり・柵	車止め	ゴミ箱・吸殻入れ	駐輪場
キャンパス・モール	主として植樹樹との複合型を設置 広場空間の一部には独立型(可動)を設置	-	立ち上げ型とフラット型を、空間の特性に合わせて配置	スロープ、階段に手摺りを設置 擁壁等の落差部に転落防止柵を設置	一般車両の進入が予測される箇所	建築側ピロティ部に設置(維持管理システムに配慮して検討)	-
幹線道路	バス停シェルターに併設独立型(固定)	緑道に設置	-	車道の横断防止対策 緑地による歩車分離箇所は不要	緑道と車両進入路との交点	-	-
キャンパス・コモン	独立型を主に、部分的には複合型も設置	-	-	-	-	-	-
グリーン・コリドー	植樹樹との複合型を設置	-	アライバルポイントの溜り空間に立ち上げ型、その他はフラット型を配置	擁壁等の落差部に転落防止対策	一般車両の進入が予測される箇所	-	-
大学の顔	植樹樹との複合型を設置	コミュニティプラザ側に設置	立ち上げ型とフラット型を、空間の特性に合わせて配置	バス進入道への歩行者の立ち入り防止	一般車両の進入が予測される箇所	-	-
ネイチャー・トレイル 保全緑地	展望スポット、遺跡周辺などに独立型(固定)を設置	-	-	進入防止対策	-	-	-
[その他] 大型実験施設群 管理・サービスヤード	実験棟間の休憩スペースなどの小広場に設置独立型(可動)	-	-	敷地外周の進入防止対策	一般車両の進入が予測される箇所(管理動線・一部可動式)	-	大規模な駐輪場はメインゲート周辺に、小規模なものは施設近傍の適切な位置に配置する



5) 配置方針

ベンチ・シェルター



配置方針図:ベンチ・シェルター



緑台タイプの例



ベンチとなる自然石の例



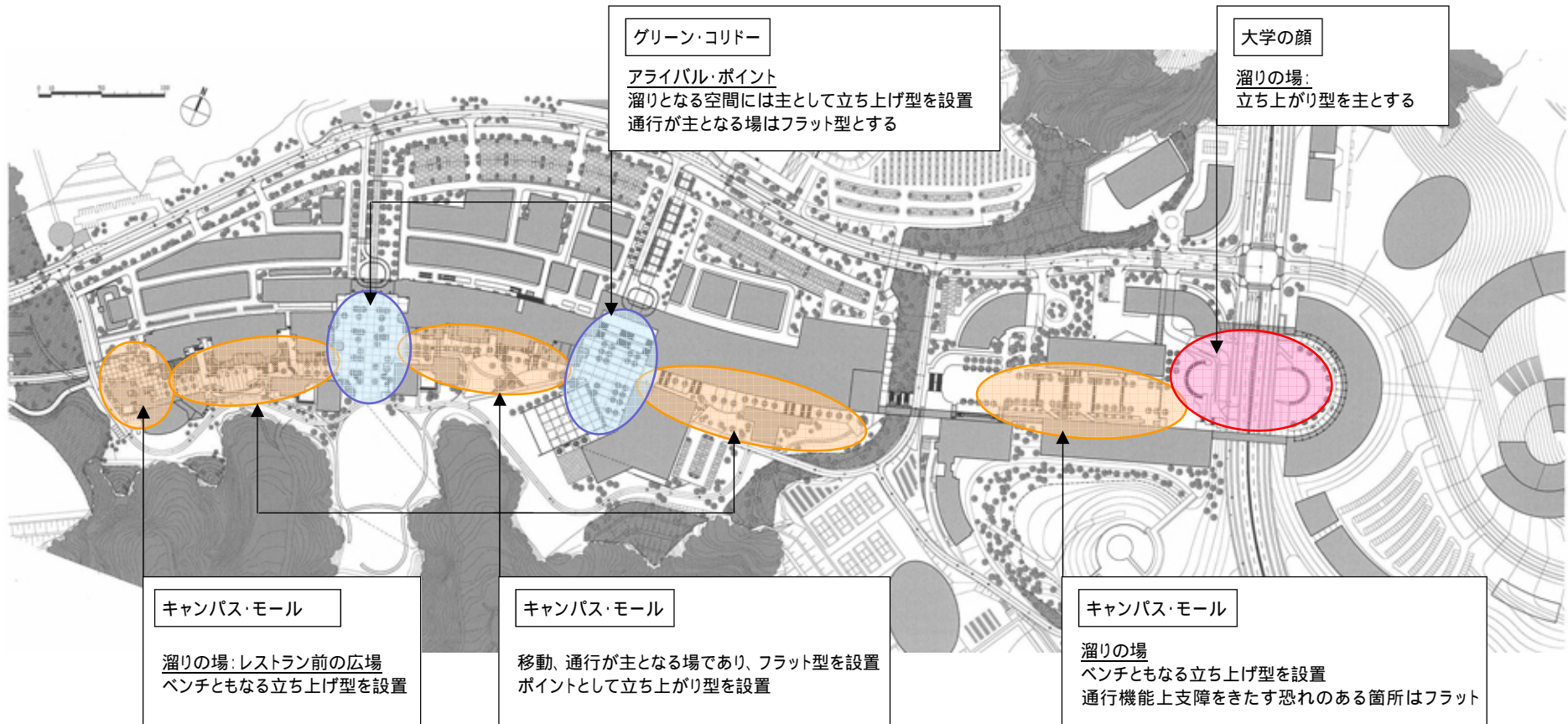
アート系ベンチの例



独立型ベンチの例



植樹樹



配置方針図: 植樹樹









④車止め



◆配置方針図：車止め



キャンパス・モール・グリーン・コリドー・大学の顔

幹線道路、駐車場等からの一般車両の進入が想定される位置に設置：固定+可動式



キャンパスコモン(サービス道)・仮設対応

緑道と車両進入路との交点に設置  
基本的に固定式とし、管理上必要な箇所は可動式



幹線道路

一般車両の進入を防止する箇所に設置  
歩行者の安全確保



⑦重厚なタイプ



⑧仮設的なタイプ



⑨一般的なタイプ



◆石材を用いたタイプ

